

事業所内訓練（職業準備訓練）

就労移行支援事業

一般就労を希望されている方に、利用期間の2年間で、就労に関する知識・技術の向上、適性にあった職場を探し、就職後の職場定着のための支援などを実施する事業です。

就労移行支援独自のアセスメント ＜ピッキング作業＞

利用開始時や実習開始前などに模擬的な就労の場としてピッキング作業を行います。

この活動を通して、対象者の能力・適性確認や強みを発見し、活動プログラムの作成や見直しをおこない、スムーズな就労へつながるように支援計画を作成します。

発注から発送までの一連の作業を体験します。

対象者のピッキング作業の様子を確認し、必要に応じて指示の方法などを変更します。



伝票を確認して、必要な商品を箱に入れます。その後、発送ボックスに入れて出荷準備をします。

作業活動

当センターでは、デザイン工房・洗濯工房・パン工房・よろず工房（簡易・清掃）の5つの作業活動があり、適正や能力、目標などに合わせて作業プログラムを設定し、月間の作業予定を立てて、活動に取り組んでいきます。

デザイン工房

パソコンを使用して、デザインや印刷などの作業を行なうとともに、パソコン操作のスキルアップを行なっています。



よろず工房簡易作業

介護器具の組み立てや工業用ロボットの配線チューブのカット・在庫管理などの軽作業を中心に行なっています。



パン工房

オープン2台を使って、約20種類のパンの製造及び外部での販売活動や販売場所への納品・請求業務などの取り組みも行なっています。



洗濯工房

業務用洗濯機・乾燥機・アイロナーを使用し、主に業務用のリネン類の洗濯・乾燥・たたみ・納品する作業を行なっています。



よろず工房清掃作業

マンション共用部分や老人施設の館内を中心に清掃を行なっています。マンション清掃では、高圧洗浄機やポリッシャーなどを使用し、清掃技術に関する指導も行なっています。



就労移行プログラム

年間の就労移行プログラムに沿って、毎月1回、就労関係のセミナーや他事業所、企業訪問などを行い就労に向けての意欲や知識・マナーの向上を目指します。



事業所外訓練（就労支援）

現場実習（体験実習）

訓練の一環として、実際の仕事を体験し仕事の知識やマナーの向上、就労能力の確認・把握のため、体験的に実習を実施します。

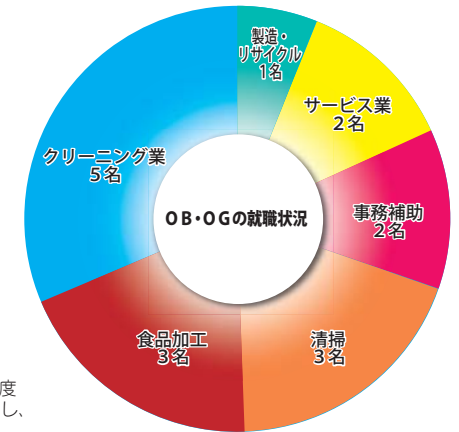
求職活動

ハローワークや関係機関への登録や求人情報を活用し、適性にあった就職先を本人や家族と話し合いながら探していきます。

就職前実習

就職を前提に、企業での実習を約2週間～1ヶ月程度行なったうえで、企業及び本人の意見や希望をお聞きし、今後の就職活動や採用の方向性を見極めます。

職種別就職者数



平成23年度 10月現在 のべ16人

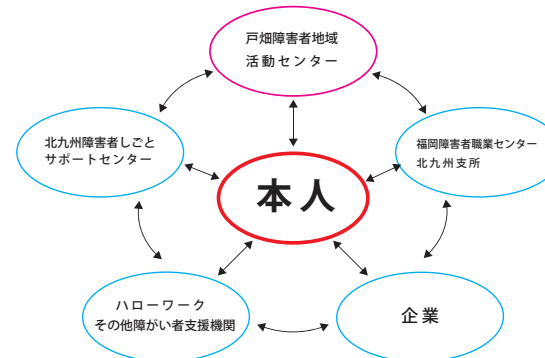
ジョブコーチ（現場適応援助者）

障がい者の就労に当たり、本人と企業双方のサポートをしながら一定期間職場で本人と仕事をし、円滑に就労できるように職場内外の支援環境を整えます。

フォローアップ（定着支援）

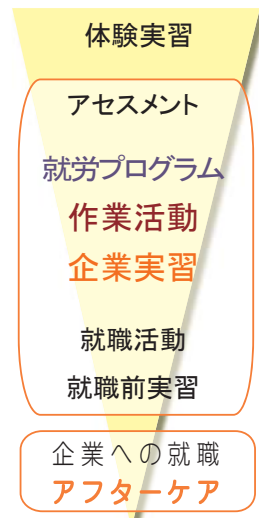
就職後も定期的に訪問し、職場での状況確認や、本人と会社側の相談に対応し、継続して仕事ができるように支援します。

障がい者雇用を支援する機関



本人を中心として、就労面・生活面を一体的に支援する体制を整えています。

利用開始から就職までの流れ



2年間を期限とした就労支援